

# 大菩薩峠大マテイ山記録

2023/7/23

- ・日時 令和5年7月23日(日) JR 中央線甲斐大和駅 8:05 集合、小菅の湯 16:30 解散
- ・参加者 会員他 10名
- ・タイム 甲斐大和駅 8:05/10=上日川峠 8:57/9:30 発→大菩薩峠 11:00/10→熊沢山(お昼) 11:30/40→石丸峠 12:00→榎尾山 13:30→大ダワ 15:00→小菅の湯 16:30/17:30=奥多摩駅 18:30/50 実働約 6.5時間 21km
- ・概要 甲斐大和駅 8:03 着の上日川峠行きの登山者は 30 名ほどで非常に多く、既に用意してあった臨時バスで定時に出発した。補助席ほぼ全部を使い、さらに立ち人 5 名という混雑だったが全員座ることができた。上日川峠には遅れて 9 時前に到着し、我々は登山者の多くを見送って出発した。福ちゃん荘で大菩薩嶺の道と分かれて大菩薩峠への車道を行き、富士見山荘の古い山小屋横から山道に入り 11 時頃に大菩薩峠に着いた。峠までは鹿の食害が多数見られた。峠からは、日川ダムなど日川の谷間、その南に連なる小金沢連嶺が霞んで見えた。大菩薩峠からは尾根道を行き、最高地点の熊沢山(1990m)でお昼とした。熊沢山から石丸峠までは大菩薩特有のカヤトの草地が広がりコウリンカなどの高山植物が見られた。石丸峠(1890m)から少し登り、牛の寝通りに急坂を下りミズナラやブナの大木が林立する尾根道の登り下りを繰り返して大ダワに着いた。時間的な余裕から今回は大マテイ山を諦め、その西側の巻き道を辿って小菅の湯に下り解散した。

